



2023年3月23日

株式会社 阿波銀行

株式会社四国車体の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社四国車体（代表取締役 井上 俊裕、本社：徳島県板野郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社四国車体
所在地	徳島県板野郡北島町太郎八須字新開 5 番地の 4
代表者	井上 俊裕
業種	車両部品製造業
設立	1987 年 5 月 1 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の 3 側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



株式会社 四国車体 代表取締役 井上 俊裕

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会	従業員のウェルビーイングの向上	長時間労働、サービス残業に関して社員全員の共通課題とします。適切な労働環境を実現いたします。	① 有給休暇所得率改善、労働環境の改善	
			② 2028年までに有給休暇取得率10%改善（2022年比）	
社会・経済	地域活性化	持続可能な地域づくりのため、雇用創生を行います。	① (1)地域人材の優先雇用 (2)シニア人材雇用制度の充実	
			② 2028年までに5名以上の新規雇用	
環境・経済	環境問題認識	移動、輸送における環境配慮を徹底します。	① 社用車としてハイブリッド車、EV車導入	
			② 2028年までにエコカー割合30%超	
社会・経済	コンプライアンス	会社の信用を守るため、強固なコンプライアンス体制の構築と従業員意識の向上を図ります。	① コンプライアンス研修の定期開催	
			② 年2回以上実施	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。